

第38回Codex食品添加物汚染物質部会(CCFAC)(平成18年4月)における カドミウムの最大基準値(議題14(b))議事録(仮訳)

154. 第28回総会は、精米中の最大基準値案 0.4 mg/kg 並びに海産二枚貝（カキ、ホタテ貝を除く）及び頭足類（内臓を除去したもの）の最大基準値 1.0 mg/kg をステップ5で採択した上で、ステップ6に進めた。

精米中のカドミウム最大基準値

155. 日本の代表団は、当該国の土壌中のカドミウム濃度が高いことを踏まえて最大基準値案 0.4 mg/kg を支持するとともに、異なる最大基準値によるカドミウムの総摂取量への影響の差異は非常に小さいとした第64回FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）の摂取量評価の結果に基づき、この最大基準値案が消費者の健康を十分に保護するものであると述べた。一部の代表団が、人が食生活の中で相当なレベルのコメを消費していること、及び高い濃度レベルは地域的な問題でありこのようなコメは国際貿易上ごくわずかな割合にすぎないことなどを理由としてより低い最大基準値を支持したものの、多くの代表団がこの最大基準値 0.4 mg/kg を支持した。

156. 部会は最大基準値 0.4 mg/kg のステップを進めることを決定するとともに、EC、エジプト、ノルウェーがこの決定に対して留保したことを記録した。

軟体動物中のカドミウム最大基準値

157. 部会は軟体動物中のカドミウム最大基準値について検討した。いくつかの代表団は、海産二枚貝（カキ及びホタテ貝を除く）と頭足類（内臓を除去したもの）中のカドミウム濃度の高さを理由として、これらの品目の最大基準値 1.0 mg/kg に反対した。
158. 議論の末、部会は海産二枚貝及び頭足類の最大基準値を 2 mg/kg に変更した上で、総会に対して採択するよう諮ることに合意した。EC代表団がこの決定に対して留保を表明した。

カドミウム最大基準値案の位置づけ

159. 部会は、第29回総会において、精米、海産二枚貝（カキ、ホタテ貝を除く）及び頭足類（内臓を除去したもの）の最大基準値案をステップ8として最終的に採択することを諮ることに合意した。

カドミウムの基準値案

コード 番号	食品群	基準値案 (mg/kg)	ステップ	備 考
CM 0649	精米	0.4	8	
IM 0151	海産二枚貝	2	8	カキとホタテガイを除く
IM 0152	頭足類	2	8	内臓を除外したもの